



奨学金： JEES 留学生奨学金（少数受入国）

大 学： 早稲田大学

名 前： TVERDOV ARTIOM

国 籍： モルドバ

受給期間中の学習として、経済政策原理を受講し、それに精一杯力を尽くしました。今後の論文につながる為、かなり重要だと思います。授業中は、世界のデータに基づいたグラフを分析したうえで、それぞれの民主的社会に一番役に立つ経済政策原理を学習しました。また、労働経済学の授業を受け、現在の日本の労働状況をしっかり学びました。

今学期の授業では、現在のことだけでなく、歴史的な視点で政治経済のことも学びました。いろいろな国々が経済発展を目指していますが、その目的を果たすのはなかなか難しいことです。途中で乗り越えた問題が全て経験になり、今後の成長に繋がります。これからどういう方向に政治経済が進めばいいかは、やはり歴史を顧みないと分かりません。

また、タケダ薬品工業株式会社が主催している講座を受講し、日本の第一企業のことを学びました。講義する先生だけでなく、タケダの取締役の方が授業にいらっしゃって、タケダの事を丁寧に説明してくれました。この授業で単位を取るためには、一回実際にタケダ薬品工業株式会社に行き、研修を受けなければなりません。それは滅多にない貴重な機会であったと思います。

更に、今学期の授業で未来における新しいソーシャルメディアの利点と欠点を学びました。我々は、ソーシャルメディアを通じて、人生における様々な問題を乗り越えることができます。

今後の論文では、東アジアの経済成長を中心に研究しようと考えています。その為、東アジアの経済成長に繋がってくる様々な事を学ばなければなりません。論文の中では、経済成長の為の具体的な政策を細かいところまで作っていきたいと思いますので、今後も多様な授業に参加し、なるべく多くの知識を

蓄えたいと思います。そのなかで、政治経済のことはもちろん、歴史についても実学についても、様々な側面で学びたいと思います。今まで学んだことは、全て英語で教わりましたが、日本に住んでいる私にとって、日本語の能力は非常に大事だと思いますので、今後も日本語をしっかりと学びたいと思います。



タケダ薬品工業ビジネスゲームのキャリアアカデミーにて最優秀賞を受賞した際の写真